

第 7 号様式（第10条関係）

（宛先）江別市長

施設等利用費請求書

私は、子ども・子育て支援法第30条の1第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、別途申し出る償還払いの振込先口座に振り込んでください。
なお、施設等利用費の給付に同意します。
1 請求者と認定保護者の関係
2 実際に利用した施設等
3 課税状況を記載してください。

3か月分ずつ請求してください。
4月～6月分：7月末締切
7月～9月分：10月末締切
10月～12月分：1月末締切
1月～3月分：4月末締切

請求書を記載した日を記入してください。

1 請求対象月

請求対象月	令和 4 年 10 月 ～ 12 月
-------	--------------------

請求日 令和 年 月 日

差支えなければ、認定保護者の捺印を押印ください。

認定保護者の押印が必要です。（シャチハタ不可）

2 請求する保護者（認定保護者）

フリガナ	エベツ タロウ	生年月日	昭和56 年 7 月 8 日
氏 名	江別 太郎	続柄	父
現住所	〒067-0684 江別市高砂町6番地 電話：011-381-1030		

3 利用した児童（認定子ども） ※児童ごとに請求書を分けてください。

フリガナ	エベツ ハナ	認定番号	〇〇
氏 名	江別 花	生年月日	令和 2 年

請求書を除いた枚数（添付した提供証明書兼領収証の枚数）を記載してください。

施設等利用給付認定通知書に記載されています。

4

添付の提供証明書兼領収証等の枚数を記載してください。

添付枚数	3 枚
------	-----

下記枠内に記載の上限額と実際にかかった費用（※無償化対象分）を1月ごとに比較し、低い方の金額を利用月分合算してください。

（※）提供証明書兼領収証の「利用料（無償化対象）」の欄に記載の金額の合算となります。

例 10月 利用料41,000円（限度額40,300円★）
11月 利用料10,000円★（限度額40,300円）
12月 利用料10,000円★（限度額40,300円）

5 認可外保育施設等の利用における施設等利用料の内訳は添付の提供証明書兼領収証等の記載に基づき記載してください。

請求額	60,300円
-----	---------

※ 月額上限額は、施設等利用給付第2号認定の場合は月額40,300円、第3号認定の場合は45,700円です。
1月ごとに「月額上限額」と「実際にかかった費用（無償化対象分）」を比較し、低い方の金額を、利用月分合算してください。
月途中で認定期間が終了する又は開始される場合か、市町村間の転出入の場合、月額限度額は次のとおりです。
◆ 月途中で認定期間が終了する場合又は別の市町村へ転出する場合の限度額
40,300(45,700)円×転出日までの日数÷その月の日数
◆ 月途中で認定期間が開始される場合又は別の市町村から転入した場合の限度額
40,300(45,700)円×認定日からの日数÷その月の日数

6 受取口座

口座名義人 ※1	金融機関	江別銀行	支店名	江別支店
カナ エベツ ハナコ	預金種別	普通 当座	口座番号	1 1 1 2 2 2 2
漢字 江別 花子				

※1 請求者（認定保護者）名義ではない口座に振り込む場合は、下記受任者欄に口座名義人氏名と住所を記載してください。

受任者（口座名義人）	氏名	江別 花子	住所	〒067-0674 江別市高砂町6番地
------------	----	-------	----	---------------------

初めて請求する方・振込口座を変更する方は、別紙「債権者口座登録等依頼書」も提出してください。